

カテゴリー	項目	内容	対応事項
労務	建設業等の猶予業種の時間外労働規制が適用となります	時間外労働の上限規制（1か月100時間未満、複数月平均80時間以内、年720時間以内、年間回数6か月以内）が猶予されていた業種である建設業、運転業、医師等についても、2024年4月1日から適用が開始されます。	業務改善や生産性向上の取り組みなどを行って時間外労働の上限を守れるよう、ご対応ください。
社会保険	社会保険の適用範囲が拡大されます	2024年10月から、短時間労働者を社会保険の適用対象とすべき事業所の企業規模要件が引き下げられ、50人超規模の企業が対象となります。賃金要件（月額8.8万円以上）、労働時間要件（週労働時間20時間以上）、2ヶ月超の要件、学生除外要件を満たした場合は社会保険へ加入義務が発生します。	新たに適用対象となる従業員様の有無をご確認の上、資格取得の手続きをご対応ください。
雇用保険	雇用保険の高年齢雇用継続給付の給付率が見直されます	2025年4月1日から給付率を現行の「賃金の原則15%」から改正後「賃金の原則10%」へ縮小します。	定年再雇用等で労働条件を見直す際には、本改正後の内容を踏まえて労働条件をご検討ください。